

9月の保育のねらい 法謝(ありがとう)

- ・誰にもなににも「ありがとう」が言える。
- ・「もったいない」がわかる。
- ・他人の好意を喜んで受ける。
- ・お年寄りを敬い、お互いにいたわりあう。



ふじ・さくら・たんぽぽ組

- ・友だちと一緒に共通の目標に向けて力を合わせたり、運動遊びを楽しむ。

ひまわり・れんげ組

- ・友だちや保育士と五感を使った遊びを楽しんでいく。

<行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 あそびにおいでデー	3	4	5 布団・ズック 持ち帰り	6 納涼祭
7	8 身体測定 (れんげ)	9 身体測定 (ひまわり)	10 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	11 絵本デー (ひまわり・たんぽぽ)	12 愛情弁当 布団・ズック 持ち帰り	13
14	15 敬老の日	16 あそびにおいでデー	17	18 避難訓練	19 布団・ズック 持ち帰り	20
21	22 集金袋持ち帰り	23 秋分の日	24	25 誕生会	26 布団・ズック 持ち帰り	27 草取り (8:00～ 9:30)
28	29 集金引き落とし	30				



給食献立表 9月分

1日 (月)	ホッケの塩焼き 小松菜の玉子とじ 大根サラダ
2日 (火)	春巻 回鍋肉 ツナ入り胡瓜の酢の物
3日 (水)	チキンリング マカロニナポリタン 青菜のごまマヨ和え
4日 (木)	豚肉の生姜焼き 切干大根煮 ベーコン野菜サラダ
5日 (金)	そうめん汁 ハムステーキ 南瓜サラダ
8日 (月)	焼き栗コロッケ 五目青豆煮 中華風酢の物
9日 (火)	ハンバーグ 焼きそば 胡瓜のツナサラダ
10日 (水)	アジフライ 中華野菜炒め 棒々鶏サラダ
11日 (木)	串フランクフルト 揚げ出し茄子 玉子サラダ
12日 (金)	愛情弁当 誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、 柔らかくしたり、切ったいしてお弁当に入れるようお願いします。
16日 (火)	豆腐ナゲット 中華もやし炒め ネバネバ和え
17日 (水)	鶏団子 白菜スープ煮 スパゲティーサラダ
18日 (木)	サンマの立田揚げ 炒り玉子 ゆで豚と野菜のサラダ
19日 (金)	カレー 福神漬け 白ウインナー コロコロサラダ
22日 (月)	鮭の塩焼き こんにゃく金平 マロニーサラダ
24日 (水)	鶏の唐揚げ 卵の花 白菜とわかめのサラダ
25日 (木)	栗ご飯 味噌汁 玉子焼き マカロニサラダ ゼリー
26日 (金)	ヒレカツ 南瓜のそぼろ煮 春雨サラダ
29日 (月)	ちくわ二色天 ひじきの炒り煮 わかめの酢の物
30日 (火)	チキンナゲット 金平ごぼう レタスサラダ

* 25日は誕生会です。栗ご飯を作りますので、主食は要りません。

* 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。

* 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

新米の季節になりました。ご飯は栄養バランスに優れ、どんなおかずにも合わせやすいのが特徴です。粒状でたくさん噛むことが必要なので、噛む力を促すためにもおすすめです。特に朝食にご飯を食べると、腹持ちがよく、ぶどう糖を長時間に渡って安定して脳に送ることができます。粘りも香りも豊かで美味しい新米を食べましょう。

秋の味覚の栗。鋭いトゲと固い殻、渋皮に守られ、食べづらい栗ですが、そのほくほくとした甘味は昔から親しまれてきました。主な成分は炭水化物ですが、ビタミンCも豊富です。栗のビタミンCはでんぷんに守られ、加熱による損失が少ないと言われています。また、種実類の中では脂質が少ないのも栗の特徴です。そのため低カロリーな木の実です。その他、ビタミンB1、食物繊維も含まれ、疲労回復や便秘の解消も期待できます。

《お願い》

*9月1日(月)より園庭やお散歩や運動会の練習など、戸外に出ることが多くなりますのでズックを履いて来てください。歩きやすいズック(足に合ったもの)をお願いします。また、水筒を忘れずに持って来てください。(ふじ組・さくら組・たんぽぽ組はお茶をたっぷり入れてあげてください。)

*ふじ組・さくら組・たんぽぽ組は引き続き汗拭きタオルを持ってきてください。

*9月1日(月)から、河和田体育館で運動会の練習を始めます。ふじ・さくら組は8時45分までに登園をお願いします。

*9月1日(月)から、内ズックを履いて生活をします。足に合ったサイズの内ズックをお持たせください。

*持ち物に名前を書いてください。特に、衣類は枚数が多いので把握しきれませんので、肌着・靴下等にも書いてください。時々、お部屋で着替えの確認をお願いします。

*スーパーの袋・ナイロン袋を持ち帰りましたら、持ち帰った枚数分持って来てください。

*爪の長い子がみられます。爪が割れたり、お友達と遊んでいる時にひっかかったりしますので、定期的に爪を見て切ってあげてください。

*9月27日(土)午前8:00~草取りを予定しています。ご協力お願いいたします。保育を希望される方は職員に伝えてください。

《お知らせ》

*10月11日(土)に親子運動会を予定しています。ふじ組・さくら組・たんぽぽ組のみ参加で縮小して行います。ひまわり組・れんげ組(1歳児)は保育参観(運動遊び)を10月25日(土)に行います。親子で参加してください。れんげ組(0歳児)は、運動会・保育参観を行いません。どうぞ、ご了承ください。プログラムその他については、後日お便りいたします。

★運動会の服装(ふじ・さくら組)

上：白Tシャツ又は白ポロシャツ

(ワンポイントや少しロゴ入りは構いません)

下：水色ショートパンツ

ふじ組・さくら組は、鼓隊・ポンポン演技の時に白靴下を履きます。予行練習(10月上旬予定)にも着用しますので、白Tシャツ・白靴下を準備しておいてください。たんぽぽ組は当日までに白Tシャツ・半ズボン(キュロットも可)を準備しておいてください。ひまわり組・れんげ組の競技はありませんが、来場は自由です。





お部屋の中では…



ふじ組

暑い日が続いていますが、子どもたちは暑さに負けず毎日元気に遊んでいます。お部屋では、育てているカブトムシやクワガタ、ダンゴムシを触ったり観察したりと楽しんでいます。また、おまつりごっこでマリオカートをすることになり、車をみんなで作ったり小物を作ったりとおまつりごっこが楽しみなふじ組さんです。鼓隊の練習も少しずつはじまり運動会に向けてやる気満々です。今後も楽しく色んな活動ができるように見守っていききたいと思います。



さくら組

気温の高い日が続き久しぶりにプールに入られる日もあり、プールカードの面つけやばた足などに挑戦していききました。苦手な子も友達の姿を見てやってみようとする姿が見られています。お部屋では、カブトムシを育てています。ケースから出して触って生きている命に触れたり、お水をあげたり、エサ（ゼリー）をあげたりとお世話をする子どもたちです。友達と一緒に挑戦したり、お世話をしたり、ケンカをしながらも相手の言葉を聞きながら遊んでいる姿を見守っていききたいと思います。



たんぽぽ組

暑さが続き、外に出られない日が多かった8月でしたが、プールに入れた日にはワニ歩きやフープくぐり、面つけに意欲的に挑戦したり、水でっぽうやポンプなどの玩具で遊ぶことを楽しむ姿が見られました。室内遊びでは絵の具や氷遊び、いろんな製作遊びなどを楽しみました。また、クラスで育てているカブトムシに夢中で観察したり、手で触ったりして興味津々な子どもたちでした。今後も暑い日が続くそうなので水分補給をしっかりしながら運動遊びなどを楽しんでいききたいと思います。

ひまわり組



今月はプール遊びや氷の感触遊びなどを取り入れ、夏ならではの遊びを楽しんでいききました。プールでは水に慣れ、「ワニ歩き」や「ワニポーズ」「顔洗い」が出来るようになった子も増えてプールカードにシールを貼ってうれしそうにするひまわり組さんでした。最後に持ち帰りますので、夏の間色々なことに挑戦してみたり、出来るようになったことを一緒に喜んであげてくださいね。来月は、まだ暑い日が続くので芝生に出て水遊びが出来たらいいなと思っています。水の心地良さを味わいながら元気に遊んでいきたいです。

れんげ組（1歳児）



今月も水あそびをする機会がなかなか難しい日が続いたので、寒天や氷に触れて感触あそびを取り入れていききました。寒天あそびでは食紅で色をつけておいたので、口に運ぼうとする子が何人かいたので注意は必要でしたが、グチュっつつぶす事を楽しんだり空の容器に色とりどりに詰めて本格的な料理づくり!?を楽しむ姿が見られました。9月もまだまだ暑い日が続くと思いますので、機会を見て水あそびに誘っていききたいと思います。

れんげ組（0歳児）



まだ言葉でのやりとりはできないものの、手を伸ばしたり、視線や、「んっ！んっ！」と声に出してしてほしいことを伝えてくるようになってきました。目が合うとニコッと笑ってくれたり、声で嫌なことを教えてくれたり…0歳児なりのコミュニケーションがしっかり育っています。9月も泣いたり笑ったりを繰り返しながら、伸び伸びと好きな遊びを見つけていきたいです。

『真似っこ名人の 1 歳児』

1 歳児の子どもたちは、日々驚くほどのスピードで成長しています。この頃に特に感じるのは真似る力がどんどん育っているという事です。まさに『真似っこ名人』になる時期です。

今年の 1 歳児クラスでも『真似っこ名人』をしてどんどん成長している子どもたち。そんな可愛い名人の姿をいくつか紹介しますね。

給食を早く食べ終わった子が、まだ食べている子を見つけると横に行き「たべる？」と話をするような表情を見せると、フォークを手にしておかずをチクリと刺す。相手の子の顔を見ながら自分も大きな口を開けて口の中に運び、そして「おいしい？」と声掛けると一緒に口をモグモグさせ食べさせてくれます。ごっくんと飲み込むと、次の一口を準備し又食べさせる姿が見られます。保育士が進めてもいらないのか首を横に振る物でも、ちびっこ先生に進められると食べてしまうから不思議です。どんな力が出ているのでしょうか。ちびっこ先生にはかなわないひと時です。

お腹が満たされると眠くなる子どもたち。布団を敷いていくと、ぬいぐるみを取りに行きいつも保育士がしているように布団に座ると、優しく『トントントン』とリズムを取りながら覚えてのきらきら星を歌いながら寝かせつける姿が見られます。「どう？寝た？」と聞くと「うん」とささやき声まで真似をしてニッコリ笑顔。そしてようやく自分がトントンされて眠りに入っていくのです。

おむつ替えも同様で、自分の棚からおむつ替えセットを取り出すと、マットの上にぬいぐるみを寝かせ言葉のやり取りを楽しみながらおしりふきを 1 枚取り出だす。ぬいぐるみのお尻を何度も何度も丁寧にふき取ると汚れ物をごみ箱にポイッと入れておむつ替えが終了。そんな姿に思わず笑顔がこぼれます。

園生活の中で保育士がよくする声掛けや手の動きなどを自然と身につけて、遊びの中で再現する様子には驚かされます。そうした姿から、子どもが周囲の大人とのかかわりを通して、言葉やしぐさ、思いやりの気持ちなどを学んでいることがよくわかります。

小さな手で大人の真似を一生懸命にするその姿は、成長の喜びと愛おしさがあふれています。見守る私たちの心も温かくなります。これからの日々も関わりを大切にしながら子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思います。



れんげ 1 組 担任 井上和恵